

## 広報

た

し

ろ

発行所 田代公民館  
電話 19番  
発行責任者 小川一兵  
編集責任者 原前孝  
勇

5月 号  
印刷所 大根占印刷所  
電話 70番

## 今月のこよみ

- 1日 日赤創立記念日
- 2日 八十八夜
- 3日 憲法記念日
- 3日 地方自治法施行記念日
- 5日 こどもの日
- 6日 立夏
- 8日 国際赤十字デー
- 12日 母の日

## 【役場からのお知らせ】

役場に新しく税務課と建設課が出来ました。

今まで総務課、民生課、経済課の三つの課でしたが今年四月一日から税務課と建設課が出来ました。

税務課長に、井手龍親、建設課長に上ノ原鉄二の両氏が任命されました。



おじて保存しましよう

目  
標

## 明るい人間関係の確立

- 読書によって教養を高めよう
  - 環境をきれいにしよう

努力点

- 1、親子20分読書運動の推進
  - 2、環境の美化
  - 3、部落婦人学級の強化
  - 4、部落成人学級の強化
  - 5、道徳教育の振興
  - 6、部落公民館活動の推進

# 昭和38年度 社会教育事業計画

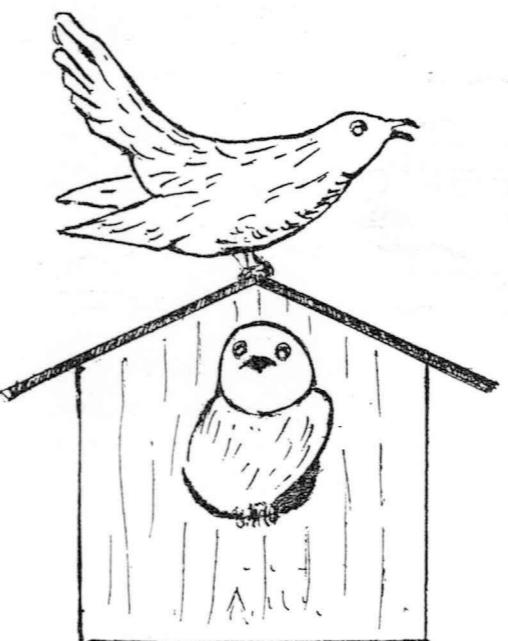
# 田代町公民館

別月	祝祭日 その他	行事予定表	実施要領	会合	学級講座
4月	3日花瀬公園祭り 8日花祭り 18日発明の日 28日謹め発効記念日 29日天皇誕生日	郷土芸能大会 社会教育事業計画樹立 成人学級開設打合会 婦人学級運営委員会 青年学級開設 母子福祉大会	花瀬公園祭りの行事として 町社会教育委員会に諮る 成人学級運営委員会を組織 年間カリキュラム作成 町内 3学級 母子部活動に協力	社会婦人会 会員館運営委員会 母子大会審議	青婦会 広報回覧会 巡回映画会 青年団長会 婦人会長会 母子大会
5月	2日八十八夜 3日憲法記念日 5日子供の日 6日立夏 12日母の日	春の社会教育週間行事 婦人幹部研修会 部落公民館長・主事研修会 婦人学級開設 季節保育所入所児及保母募集 花い・っぽい運動	各民主団体に諮る 町婦人会と共催 外部より講師を招聘する 校区中央学級及地区学級を開設 町内全城に亘り各部落の協力を得る	...	会婦人幹部研修会
6月	7日計量記念日 10日時の記念日 12日入梅 16日父の日 22日夏至	成人学級開設 季節保育所保健講習会 季節保育所運営責任者打合会 季節保育所開設 父の日行事	中央学級及地区学級を開設 3日間に亘る実務講習 運営上の諸問題について打合 町内九地区に開設する 町婦人会長会に諮り検討	...	季節保育所運営者打合会
7月	1日国民安全の日 20日海の記念日 23日大暑	環境美化運動 部落懇談会 青年研修会 明るい社会建設講習会	町努力目標の一環行事として 町努力目標の中間反省 青年リーダー養成研修会 2泊3日間に亘る合宿訓練	...	部落青年研修会
8月	7日七夕祭り 8日立秋 13日盂蘭盆会 15日終戦の日	青年学級合同研修会 成人学級運営反省会 夏の新生活運動 夏季大学講座 町防犯協会総会	青年と共に 成人学級運営中間反省 冗費節約、生活の合理化運動 全市民を対象とする 町防犯協会に協力	...	夏季青年学級合会
9月	1日三百十日 15日としよりの日 24日秋分の日	親子20分読書講演会 部落公民館主事研修会 としよりの日行事 婦人幹部研修旅行 婦人、成人各学級合同研修	町P連と共に 部落公民館活動の中間反省を兼ねる 敬老会等を通じて敬老思想の昂揚 先進地視察見学 外部より講師を招き合同学習	...	成婦青年学級合会
10月	1日法の日 2日仲秋の名月 17日貯蓄の日 24日国連記念日	町民体育大会 貯蓄増強運動 成人講座 読書普及運動 国土美講演会	町体協毛催バレー大会 部落公民館活動として取り上げる 道徳教育講演会 町努力目標の一環行事として 全上	...	成人講座
11月	3日文化の日 8日立冬 15日七五三祝 23日勤労感謝の日	文化の日行事 交通安全週間行事 青年と婦人と語る会 勤労感謝の日行事	郷土文化財の発見保護につとめる 交通安全協会に協力 青年団婦人会に協力 勤労意欲の昂揚を図る	...	青年と語る婦人
12月	22日冬至 23日皇太子誕生日 25日クリスマス 28日御用納め	町内十大ニュース募集 年末助け合い運動 年末年始新生活運動要綱作成 新年度町努力目標設定	町政への理解を深め協力体制をつくる 婦人会小組合に呼びかける 広報活動を通じて各部落に周知徹底 社会教育委員会に諮る	...	...
1月	元日拝賀式 4日御用始 12日桜島噴火記念 15日成人の日 27日国旗制定記念	町努力目標発表 成人式 成人講座 青年婦人研究発表会	年始会時報ラジオを通じて }町と共に 県出場の予選会	研究発表婦人会	成人講座
2月	3日節分 4日立春 11日元元節 23日皇孫誕生日	部落公民館主事会 新年度予算編成 部落懇談会 町婦人大会	部落公民館活動推進方策研修 社会教育委員会に諮問 町主催 町婦人会主催	婦人懇談会 公民大会 部落大会	青年振興会
3月	6日皇后誕生日 7日消防記念日 8日国際婦人デー 18日彼岸の入 21日春分の日	町振興大会 婦人学級開講式 成人学級開講式 青年学級開講式 町青年団総会	町主催 }各実施機関主催	...	青年振興会

緑の山田畠を守る  
表の下の力

害虫を駆除する

五月十日から一週間、愛鳥週間に声で、私たちの生活にうるおいを  
が全国いっせいにくり広げられました。与えてくれると同時に、農作物や  
虫の駆除役だつ野鳥をもつと、繁殖期にはいり、五、六月ごろが  
愛護しようというものです。山林の害虫駆除にもたいへん役だつものです。  
野鳥は、美しい姿やかわいい鳴



縁の下の力もち

これを補うには、なんといつて  
も小鳥にたよるほかありません。  
そこでこのような大きな役目をして  
くれる小鳥たちの保護のためには、  
小鳥たちが自然のままの姿で、自由に飛びまわって生活でき  
るようにしてやることがたいせつ  
なことといえましょう。

◎ この週間を機会に、次のこと  
がらを実施して、野鳥の愛護  
運動を行なっていきたいもの  
です。

① 巣箱を設けてねぐらをつくっ  
てやりましょう。

② 小鳥（野鳥）の好んで食べる  
実のなる木を植えてやる（冬  
に実のなる木がよく、ハゼ、

たべのがくさるということは、細菌や、カビや、こうほのなかまのごくこまかに目に見えない、生物が、たべものについてふえたるものとほかのものにかえていくともに悪いにおいや、害になる物をつくり出すことをいうのです。物のくさりのをふせぐには、物をくさらせる細菌たちをころすかふえるのをふせげばよいわけです。そこで細菌たちの生活をしらべて見ると、細菌がふえるためには、てきとうな温度と、十分な水とが必要なことがわかりました。では、砂糖づけや塩づけにすると、細菌たちはどんなことになるでしょう。

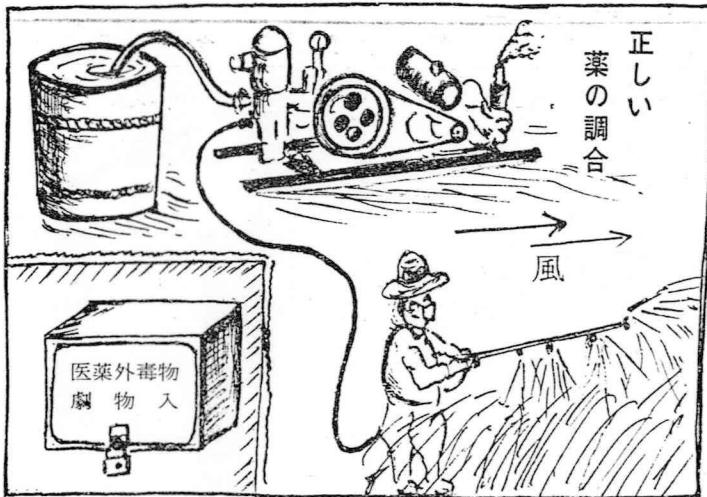
砂糖や塩のこい液は、細菌たちのからだから水をうぱいとするはたらきがあるのです。

それで、細菌たちは水がたりなくて、ふえることができません。それでたべものをふせぐことができるわけです。

いよいよ雨も多くなりだんだん暖くなってきてますのでたべのがくさりやすくなります、たべのましょ。

十分気をつけて塩づけや砂糖づけの保存食を作つて健康な体で働き

# 農薬の空ビン・空ふくろは かならず始末を!!



## 県内における農薬の事故

昭和34年 ..... 89件 昭和37年 ..... 42件 (死亡36人)

内 39件が自殺及び自殺未遂 7件が作業中の事故

種類別に見ると	毒物 ウスブルン E P N ..... 18件	特定毒物 (ホリドール特定毒物) ..... 12件
	普通物 DDT乳剤 マラソン ..... 9件	劇物 バイジット乳剤 デブテレックス ..... 3件

## =春の交通安全運動=

鹿児島県交通安全対策協議会では、全国交通安全運動のおもむきにそつて、5月11日から20までの10日間、交通安全運動を実施することにしていきます。

つぎの事がらがこの運動のおもな努力目標となっていますが、いずれもわたしたちの命を守るうえでだいじな問題ですので、この運動期間中はもちろんのこと日常これらのことを行なうようにしていきたいものです

- ① 正しい運転正しい歩行の励行
- ② 児童、幼児の安全の確保
- ③ 駕用者等の義務観念の向上 (使用人にむりじいをしないこと)
- ④ 踏切道安全通行の徹底
- ⑤ 交通環境の整備 (自動車等の路上放置等をやめる)

日本赤十字募金運動月間です

みんなそろって募金しましよう!!

## 農薬の特性に応じた使い方を!!

近ごろ農業技術の進歩発展にとどまらず、ますます殺虫剤や殺菌剤の多くが使われるようになりましたが、この効果は非常に大きくなりましたが、年々稻の豊作も天候の

良い条件にくわえて、くすりの適切な使い方が有力な原因の一つとみとめています。

しかし反面に農薬は、病気や害虫に対して少なくとも効果を与え

るものであると同時に、なかには使う人たちや畜や魚などにも被害を与え

不注意な取扱いや使い方はこれを使う人たちだけでなく、一般の人たちにも危害を与え、家畜や魚などにも被害を与えます。

このような危害をもたらすことのないよう、よく使い方の注意書きなどをよくみてわからないものは技術員に使い方をならうべきめられたとお

自殺者の大半が、むざうさに放置されている農薬を見つけてのん

う、

薬を散布する時は必ず風上か

ら風下にむけて散布しましょ

う、

バラチオン剤のような特定毒物の

薬は皮膚にかかるだけで中毒を

せず正しく使い方をしましょ

う、

必ず正しい使い方をしましょ

う、

特に子どもの手のとどかぬと起します。

ころにしまつを。

農薬は(特に毒物、劇物はし

つかりした所に入れカギを必

ずしておくよう)

農薬の大半が、むざうさに放置

されている農薬を見つけてのん

はしないよう、

川に流れこまないようになま

しうう。

だ例が一番多いです。

◎ 割物の薬などまたあと池や

川に流れこまないようになま

しうう。

◎ 農薬を利用して魚をとること

はしないよう、

川に流れこまないようになま

しうう。

◎ 農薬を利用して魚をとること

はしないよう、

川に流れこまないようになま

しうう。

# 小組合長さん ごくろうさん 婦人会長さん

皆さん次の方々が今年の小組合長さん、婦人会長さんに決りました。

これから部落の中心として町の推進のためにがんばつてくださることでしきょう。しかし会長さんだけに苦労をかけないよう協力してがんばりましょう。

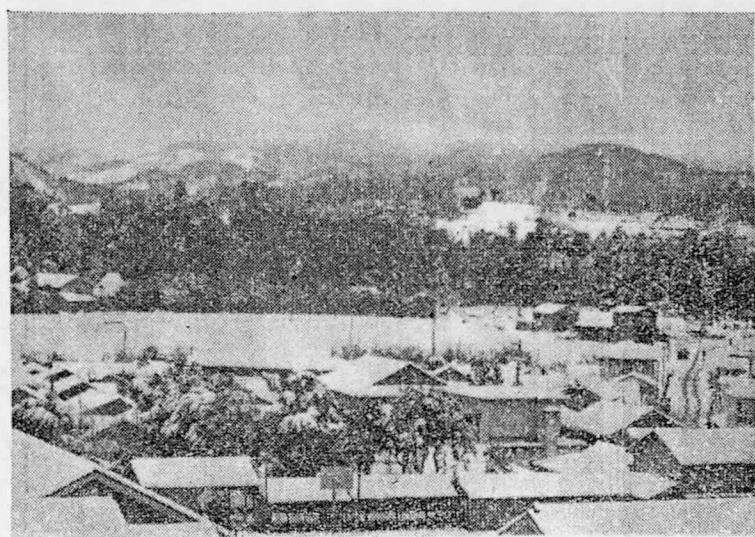
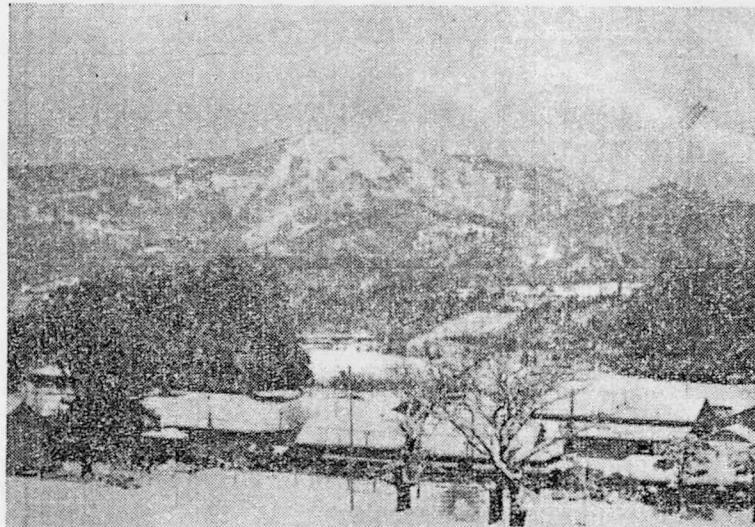
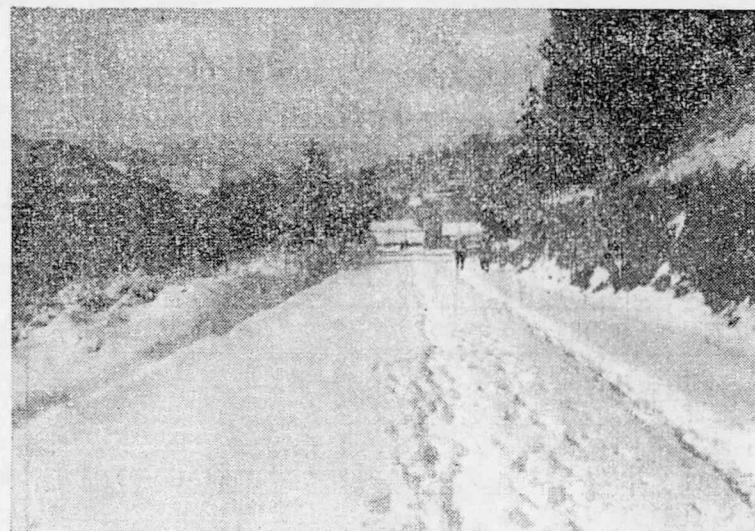
## 昭和38年度部落役員一覧表

部落名	小組合長名	副小組合長	婦人会長	副婦人会長
下	西元国彦	平岡直敏	入船フヂ子	姫城キミ子
馬場	平川嵐	河野義信	日高トツ子	小牧キミ
東ノ原	山下一良	山下一良	栗脇ツル子	永田テル
長谷	木佐貫重則	西田幸夫	徳永ノリ子	木佐貫リツ子
西中郡	小園義美	九田義教	堀フヂ子	市来シズ
東中郡	山上幸夫	貴田克巳	麦生田スヂ	鶴園イトエ
橋ノ口	右田茂美	福留時義	大山タエ子	桑原イク
中村	中村秋晴	宮園猛	田中エミ	宮園ミサ子
山下	南園勇	湯ノ谷奎二	田淵エミ	小園ミチ子
岩崎	武田鉄郎	市来栄一郎	折小野エミ子	折小野トシ子
表木	坂元幸徳	梶島正春	上吹越ヒミ	麦生田リツ子
折小野	茅野清	茅野清	長谷友子	宮前ヨシエ
山ノ口	上ノ原熊二	上ノ原熊二	宮原美智子	上ノ原トキエ
西大原	大浦地一美	新村進	野本マキ子	中野ハル
東大原	皆錢哲夫	串町光則	大原ミチ	寺園イクエ
中尾	山野三造	山野武夫	横原トモ子	指宿アサ子
新田	中野利雄	松元弘	岩崎アサ子	未定
内ノ牧	山下義治	中村清造	中村ユキ	松山ミサ
重岳	細川良幸	島児清秀	未定	未定
鶴戸野	山脇初雄	松元正雄	中島ヨシエ	大園スミエ
久木野	藤崎操	丸野叶	丸野エミ	浜川キクエ
盤山	野本清	池田金徳	基カメ	竹ウト
富田	深水義夫	吉水栄	未定	未定
平石	松田種志	平石健二	山口ミチエ	春山トミ子
柴立	瀬口六男	松崎松雄	山崎キサ子	瀬口ナヤ子
上柴立	柴立文矢	未定	池田カツエ	瀬口ミチ
上原	近川幸夫	上原範夫	蓬米スミ	前田テル
原沢	吉村直義	永田内匠	大垣チミ	原沢ヨリ子
池野	貫見哲郎	貫見富士郎	井上キミ	川前キヌ子
瀬戸口	茅野貢	神田勲	瀬戸口ツルエ	浜田イクミ
猪ヶ倉	山元一一	猪鹿倉明	猪鹿倉タエ子	猪鹿倉アヤ子
鳥淵	鳥淵節夫	平原節夫	君付キクエ	鳥淵マキエ
早瀬	中園清吉	米森武夫	早瀬ツュ子	大中原ミエ子
郷ノ原	松崎彦吉	松崎貞三	未定	未定
辺志切	辺志切早	近川稔	近川フミ子	近川キヌ子
鶴園	小川典興	水流市藏	舞原タキ	瀬ノ口タミ
花瀬官行	平川利彦	平川利彦		

## 『今年の話題から』

三月号に募集いたしました雪写真コンクールは次の写真が入選いたしました。

- ① 入選 小玉尚次
- ② 入選 山下静男
- ③ 入選 山下静男



三十七年十月八日 三、〇〇〇円 故田中遺族会長御遺族（田中省素）

三十七年九月二十四日 二、〇〇〇円 鶴園久保クミ様御寄附

三十八年二月十三日 一、〇〇〇円 下 西川スエ様御遺族

三十八年三月四日 一、四〇〇円 三七年度田代高校卒業生

社会福祉協議会へ